

三宅やすしの主な活動

- | | | |
|--|--|--|
| 7月15日 総合計画調査検討特別委員会
17日 後援会通信No.49発行
20日 北上ライフズ 会報IT委員会
21日 第254回7月臨時会議
27日 総合計画調査検討特別委員会
〃 川岸商店会研修会
30日 北上ライフズ 7月第二例会 | 8月18日 広報委員会(オンライン)
20日 第255回8月臨時会議
〃 議会全員協議会
〃 市政調査会研修会
24日 会派例会
28日 都庁カ-管理職会議
29日 父13回忌・祖父母50回忌
31日 広報委員会
9月 1日 決算概要説明会
3日 第256回9月通常会議[初日]
〃 決算特別委員会
〃 総合計画調査検討特別委員会
7-9日 決算特別委員会第三分科会
10日 産業建設特別委員会 | 9月11日 総合計画調査検討特別委員会
14-16日 9月通常会議[一般質問]
16日 各派代表者会議
23日 決算特別委員会
24日 北上ライフズ 9月第二例会
29日 9月通常会議[最終日]
〃 川岸商店会三役会
10月 1日 広報委員会
7日 広報委員会
8日 産建[観光協会意見交換]
〃 川岸商店会研修[県議会傍聴]
9日 北上ライフズ協合理事会
12日 広報委員会正副委員長校正
〃 北上地区カ-組合十日会 |
|--|--|--|

ジャンボタクシー4台・介護タクシー

都タクシー 0120-00-3268
 代表取締役社長 三宅 靖 0197-63-2200



☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしの市政報告は、パワーポイント(スライド)を使って説明し、大変わかりやすいと好評です。各種集会などへ出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。

※開催は新型コロナウイルス禍の終息等が見通せてからとさせていただきます。

●皆様のご意見をお待ちしております。下記あてにFAX、メール等でお寄せください。(電話は留守電となっております) また、三宅やすしが制作、運営しているホームページでは活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設「社会福祉法人自立更生会 北上アピリティーセンター」にて、ダイレクト印刷しています。北上二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

バックナンバーの在庫については後援会へ

北上市議会議員 三宅やすし後援会

〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28
 電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227
 Email miyake12@gmail.com
 URL http://miyake.on.coocan.jp/



キリッ

三宅やすし後援会では会員を募集しております。お知り合いの方などご紹介ください。会費は無料です。

三宅やすし後援会入会申込書

ふりがな氏名	住所	電話番号	性別	生年月日
	〒		男・女	
	〒		男・女	

三宅やすし後援会通信 風 かげ 第50号

目次

- トピックス……………1
- 第256回9月通常会議……………2
- 議会のトピックス……………3
- 主な活動……………4
- 市政報告・出前講座のお知らせ……………4

◆トピックス～アパートへの補助金

三宅やすし

昨年6月通常会議の一般会計補正予算において「きたかみ就労支援共同住宅建設等促進事業」が可決され、実施されました。いわゆる「アパートの新築とリフォームに対する補助金」です。決算審議において実施状況の説明がありました。新築19件(218戸)とリフォーム2件(2戸)に対して補助決定し、この新築のうち3件(46戸)は、融資などが受けられずに事業中止された為、補助対象は合計18件(174戸)で8,600万円でした。(但し、約半数は完成が令和2年度に繰越しです)

これは、平成30年12月頃より、キオクシア関連の工事や誘致企業などにより賃貸物件の空き状況がひっ迫し始めた為、補助金を出して建設を促進しようとしたものです。

しかし、予算化の際にも指摘した通り、全く「無駄」な事業となったことは否めません。令和元年度の市内のアパート等の新規着工件数は986戸(補助対象も含)。今年の9月1日時点では、市内の空室は1,267戸。すなわち、補助制度が無くても賃貸物件は十分に足りたという結果です。

事業を計画した段階では、令和3年度までに1,658戸が不足するという見込みだったようですが、そもそも、この見込みが誤った計算だという点を指摘してきました。それは、次の2点の前提条件が見当違いな事です。

- ①市内企業への新規雇用者は全て賃貸住宅に住むという前提
- ②市内の新卒者全員が地元就職するという前提

他にも指摘してきましたが、誤った見通しとなった大きな理由は、賃貸物件の空き状況が一時的にひっ迫したのは、キオクシアの工事関係者約2,800人の半数以上がアパート等に入居していた為によるもので、昨年のお盆過ぎに建築工事がほぼ終了する時期に合わせて、空室が増加する点を考慮しなかった事です。これらを総合的に踏まえ精度の低い見通しにより計画された事業であった為、かえってアパートの空室を無駄に増やしてしまいました。

税金を無駄に支出した事業を含む決算は、本来「不認定」にすべきだと思いますが、多数決により認定され、残念な決算審議となりました。

行政の無駄をしっかりと指摘し、チェック機能を果たしていくことも議会の役割のひとつだと思います。



一般質問する三宅やすし (透明な衝立越しに質問)

第256回9月通常会議

三宅やすしは、次の2項目について一般質問を行いました。今回は道路関係に特化した内容です。

工業団地等へのアクセス道路について

質問 国道4号線の4車線化に伴う接続道路の改良は、

答弁 令和5年度までに市内の南側部分を全て4車線化されるとの事であり、山根公民館へ至る狭隘箇所も同工事により解消される。

質問 川原町南打線（産業道路）の歩道整備と二子町を通る県道39号線との交換は、

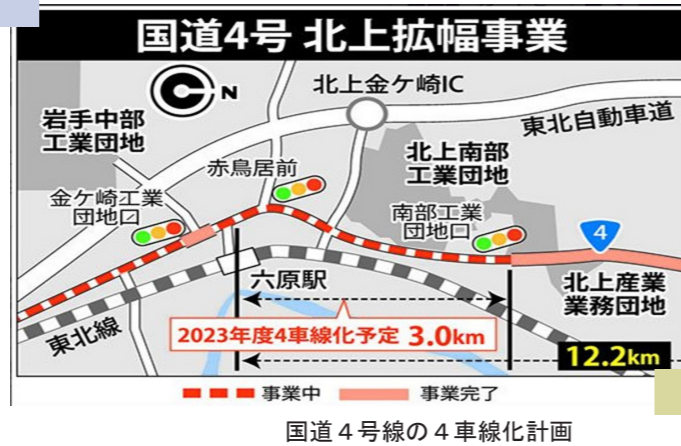
答弁 黒工の東側整備が残っており、社会資本整備総合交付金の関係で予定より遅れている。県との協議は、状況が大きく変化し保留状態である。

質問 新しい構想「北上金ヶ崎パシフィックルート」と新国見橋との関連は、

答弁 昨年度までは新国見橋の新設として県へ要望。今年度からは橋の単独整備ではなく、北上金ヶ崎インターから江刺田瀬インターを經由し、釜石港までのルート整備として要望した。新国見橋もそのルートの中に含まれている。三陸と北上川流域の重要な物流ルートとして、関係市町や各団体も含めた期成同盟を設立し、進めていきたい。

質問 都市計画道路・飯豊赤坂線（中部病院西側の道路で和賀川を渡って、ヤクルト工場前に至る計画路線）の次期総合計画における予定は、

答弁 和賀川に架ける橋の費用が課題であり、具体的にはなっていない。和賀川手前まで延長し、警察署前の道路を4号線を超えて西へ延長することで、東口から産業道路と北上工業団地内を經由して中部病院に至る「環状線化」も研究中。



新国見橋を含む新しい構想「北上金ヶ崎パシフィックルート」



道路情報収集システムの活用を

質問 携帯やスマートフォンを使って、道路の破損箇所や倒木などの画像と位置情報を通報できる仕組みがあるが、利用は年間60件程度と低い。このシステムまたは別のシステムを利用し、災害時や不法投棄の通報など、別の用途にも拡大利用してはどうか。また、利用しやすい工夫もすべきでは。花巻市で新たに導入したシステムが、市民協働の観点からも参考になるのでは。

答弁 システムの年間維持費が約50万円掛かっており、活用の拡大と利用しやすさについては、今年度設置した「情報戦略本部」において、全庁的なシステムの見直しの中で検討していきたい。花巻市の事例は、千葉市が先行して実施した仕組みで、市民との双方向による問題解決なども図られるため、参考にしたい。

議会のトピックス

9月通常会議では、令和元年度決算の審議がありました。三宅やすしが所属する産業建設常任委員会で審査した事業を中心に決算の一部を紹介します。

令和元年度一般会計歳入歳出決算

農道橋梁長寿命化点検事業

・長寿命化を図る為、15m以上の農道橋を点検した。今後は、補強計画など個別に長寿命化工事を進めていく。

夏油高原スキー場調査研究事業

・夏油高原スキー場の契約期間終了後の経営について検討する為、市内経済波及効果等について、市と岩手大学との共同研究として実施し、報告書を作成したもの。索道調査では、老朽化に伴う架け替えには約20億円程度必要と算出された。

街路灯設置事業

・市の直営の街路灯は全てLED化済みで、この事業は町内会や自治組織などが管理する街路灯のLED化へ3/4補助する事業。平成27年度から7年間で約2,700基の街路灯をLED化する計画だが、昨年度末時点で、まだ約900基が残っている。

児童遊園管理事業

・児童公園の清掃などの管理をシルバー人材センター等に委託している。遊具は耐用年数が15年で、遊具メーカーに点検してもらい、修理で対応できない場合は撤去か交換している。

公共施設等無線LAN設備管理事業

・総合体育館、おでんせプラザ、展勝地レストハウス、展勝地駐車場、展勝地ヒラタ船格納庫の5ヶ所に、NTTからのリースによりWiFiスポットを設置したもの。

公共施設AED管理事業

・リースにより公共施設に74台を設置している。バッテリーの定期交換はリース料に含まれているが、実際にAEDを使用した場合のバッテリー交換には実費が掛かる。

地場産品学校給食導入支援事業費補助金

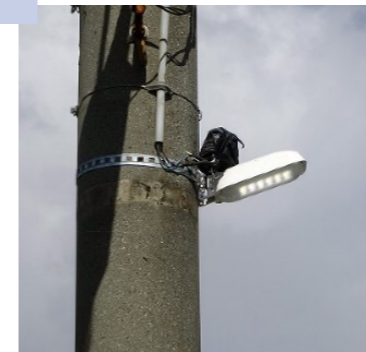
・学校給食へ、北上産野菜などを使用する際の購入補助金。昨年度は、地元産利用率がその前年の34.5%から30.8%に下がったが、必要な時期に地元野菜が取れなかった為に減少した。

工業団地特別会計

・キオクシア進出に伴う北上工業団地の拡張用地の取得については、まだ2人の方から同意が得られておらず、約2億円の繰越が発生した。

下水道会計

・北上工業団地の特定公共下水道は、キオクシアの進出に伴い処理量の増加が見込まれる事と、現施設の老朽化に伴い移転拡張を計画。令和元年度は、ほぼ全ての43,530.45㎡の用地を取得した。残り1筆は令和2年度に取得。用地造成し、処理量の増加見込みにより処理施設を逐次建設していく。



LED化した街路灯



いざという時のAED
(自動体外除細動器)